令和6年度 中津教育事務所 指導の重点

子どもの力と意欲の向上に向けた組織的取組の推進

- 「芯の通った学校組織」を基盤とした教育水準の向上 -

学校課題の解決に向かう

「ともに『決める・動く・喜び合う』学校マネジメント」の充実

基盤としての学校マネジメント

アセスメントとファシリテーションにより全員が参画する学校運営

- 〇「学校評価の4点セット整理票」をツールとした主体的な検証・改善の充実
 - ・各種主任を中心としたデータの整理・分析による「検証・改善フロー」に沿った検証・改善の充実
 - ・3者が当事者として取組を検証し、改善策を策定する体制の構築
 - ・目標協働達成に向かう、データをもとに焦点化したテーマでの熟議の充実

学校マネジメントを活用した取組(組織的な課題解決)

どの子も主役の「楽しくてカの付く授業」づくり

- 〇「新大分スタンダード」に基づく授業の質の向上
 - 単元計画をふまえた「ねらい」の明確化
 - ・「評価規準の具体化」を意識した授業展開──

中間指導の活用 個に応じた手立て

視点の明確な振り返り

- ・目的のあるペア・グループ活動及び効果的なICTの活用
- 〇「中学校学力向上対策3つの提言」の推進(中)
 - 「生徒による授業評価」の活用による授業改善(校内研修・教科部会の活性化)
- 〇英語指導力向上
 - ・授業力向上に資する「外国語指導力向上アンケート(小・中)」の活用
- 〇特別支援教育の視点からの授業改善
 - 個別の指導計画推進教員による指導・助言

安全・安心を実感できる 居場所としての学校づくり

- ○魅力ある学校・学級づくりの推進
 - 「人間関係づくりプログラム」の活用
 - 授業が「居場所」となるための指導の充実 (生徒指導の3機能を意識した授業・UD化・ 個別の指導計画の活用等)
 - 〇チーム学校としての体制強化
 - ・児童生徒支援対策プラン、児童生徒支援 シート、ICT等による情報共有・連携
 - ・専門スタッフ、関係機関の有効活用

運動の日常化・習慣化 及び健康課題への対応

- 〇「わかる」「できる」「楽しい」授業づくり
 - 体育専科教員等の実践を発信
- 〇体力向上プランに基づく検証・改善 の充実
 - ・児童生徒が成果を実感できる「1校 1実践」等の推進
 - ・生活習慣の改善に向けた組織的 な取組の推進

教職員の資質能力の向上

- 〇育成指標を踏まえた研修等の充実
- ○学校の実情に応じた組織的な人材育成

学校における働き方改革の推進

- 〇「勤務実態改善計画」による「1改善運動」の推進
- ○勤務時間の客観的な把握・分析からの業務改善
- 〇部活動改革に係る各市教育委員会との情報連携

各市教育委員会との連携による学校への指導・支援の充実が

- ○学校訪問等を通じた指導・支援、好事例の収集・発信
 - ・各市教育委員会の「学校マネジメント担当」と連携した指導・支援体制の質の向上
 - 「指導主事連携会議」による一貫した指導体制の構築と指導力の向上、情報連携

